

所 属	健康福祉部 保健医療課		
担当(係)名	地域保健担当	内線	2548

(款) 4 衛生費 (項) 4 保健予防費 (目) (5) 成人病予防費
(明細書事業名) がん対策費
がん検診体制強化事業費

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
93,376	国庫 68,380	負担金、補助及び交付金 73,530(設備整備等)
(前年度 127,609)	使手 7	委託料 10,683(研修会開催等)
	諸収入 19	
	一般財源 24,970	

2 背景・目的

平成19年4月1日からがん対策基本法が施行されることに伴い、がん対策をさらに強化する必要があることから、予後の改善、良質な診療の提供、患者の満足度の向上等を目的とした総合的な対策を推進することにより、がんの予防、早期発見・早期治療、診療の均てん化等がん対策の充実を図る。

3 事業内容

(1) たばこ対策(予防)

- ・禁煙普及推進事業や禁煙指導者研修会を開催

(2) がん検診の普及啓発と質の向上(早期発見・早期治療)

- ・女性のがん検診への取り組みを推進するための普及啓発(講演会開催)
- ・乳がん、肺がん、子宮がんのがん検診従事者の資質向上のため、研修会を開催

(3) 標準的ながん診療の提供体制の整備(がん診療の均てん化)

- ・医療従事者の派遣・受入等により、県内7つのがん診療連携拠点病院を中心としたがん診療水準の均てん化を進めるとともに、各拠点病院の働きを第三者からなる委員会により評価

(4) がん対策推進計画の策定とがん罹患状況の実態把握(総合的ながん対策の推進)

- ・がん対策の方向性を有識者の意見を踏まえて検討し、計画を策定
- ・がん罹患者の情報を把握することにより、今後のがん対策のための基礎資料として活用

4 事業効果

岐阜県民の死因のトップであり、また全死因の約3割を占めるがんについて、標準的ながん検診、入院・外来治療、治療後の管理、緩和医療が身近な地域で受けられることとなる。

また、基礎的な統計データの蓄積やがん対策の計画を策定することにより、様々な対策をより効果的に推進できる。